

おっぱい通信

第56回 平成19年10月13日(土)

10月13日(土)14:00~16:00 北見赤十字病院 2階外来休憩室において開催されました。晴れてはいるものの秋風が冷たくなってきましたが、生後間もない1ヶ月の赤ちゃん、3歳間近のお子様とお母様の2組が参加されました。助産師・看護師とその子供もまじえて楽しく遊びながらお母様たちとお話しました。

☆小児科の先生への質問にはこのようなものがありました☆

- ・生後1ヶ月の子のおへそが“でべそ”になっていて気になります。治るのでしょうか？
- ・以前蓄膿があってまだ鼻水が出ることがあります。薬は飲み続けたほうがいいのですか？
- ・キレる子になるので3歳までチョコレートはあげない方がよいと聞きました。本当ですか？

～その中から1つ～

Q: 生後1ヶ月になったのでそろそろおしゃぶりを使ったらよいのか迷っています。飲みたいのかと思っておっぱいをあげるとくわえただけで寝てしまったりするので…

A: 母乳栄養をしているのなら、使わない方が良いでしょう。乳頭混乱といってゴムの乳首とおっぱいとどちらが本物かわからなくなってしまうことがあります。そしておしゃぶり好きの赤ちゃんになってしまいます。歯科医も勧めていません。おしゃぶりからその後の指しゃぶりにつながりやすいそうです。



今月の幼児救急法のお話

テーマ：誤飲

実際に子供の喉と同じ大きさの容器を見せてくれました。そこに入るものは子供の喉も通ることができると、周りに置いてあるものを入れて見せてもらいました。家庭ではフィルムケースがそれに近いようなので、是非みなさんも試してみてください。

次回の母乳の会は **11月10日(土)14:00~** 2階外来休憩室です。

気軽に息抜きをしに是非お越し下さい。悩んでいること、困っていることを先輩ママや小児科医師に聞くチャンスです。

参加ご希望の方は産婦人科外来または小児科外来にご連絡ください。

北見赤十字病院 TEL 0157-24-3115